

前 奏 黙想	祈 禱
讚美歌 21 あさ日のごとくに	讚美歌 501 いのちのみことば
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 詩編 102:20~21	黙 禱
ローマの信徒への手紙 1:2~4	主の祈り 564
讚美歌 412 きかずや、あかぼし	頌 栄 540 みめぐみあふるる
説 教 『どこまでも解き放たれる』	祝 禱 後 奏

「御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、聖なる霊によれば、死者の中からの復活によって力ある神の子と定められた(マ1:3~4)」。御子イエスは、ダビデの子孫ヨセフから生まれた。ロマ書は「母はマリアで父は聖霊(マタイ1:18)」とは考えないのか。福音諸書が記される以前の最初期のキリスト信仰共同体では、「十字架と復活」こそが重要であり、人間としてのイエスの出自がどうであるか、ほとんど気にしていない(1コリント2:2)。だからイエスの「肉の父」はヨセフ。これだと何が問題なのか。

「聖なる霊によれば~復活によって~神の子と定められた(マ1:4)」のであって、中途半端な「半人半神」ではない。神の子として生まれ、神の子としてふるまっていたわけではない。大胆に言ってしまうと、イエスはただの人として生まれ、ただの人として神の御心を生き、ただの人として混乱しながら十字架で死んだのだ。とはいえ、誤解なきように、もう少し全体を見ておく必要もあろう。

ロマ書を著したパウロはこう語っている。「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられた(フィリピ 2:6~7)。「神と等しい」三位一体のキリストは、僕のように「人間と同じ者になられた」。キリストが神の子イエスとして生まれたのか。そうだ。ただしここは、丁寧に受け止めたい。なんら神の子の特権などないただの人間として、神の子としての自覚がないただの人間として、神の子だからという救いの確証などないまぎれもない人間として、十字架で死なれたことを(マルコ15:34,39)。

「マリアが母で聖霊が父(マタイ1:18)」。マタイ福音書はこう語る。かといって間違えないでほしい。普通の人間が地上にへばりついて生きているのに、イエスを地上から浮き上がって後光さすような神的人にしないほしい。神の子を「ただの人間」として送った、神の決意と徹底ぶりを、どうか軽んじないほしい。「インマヌエル=神は我々と共におられる(1:23)」という真実。神はどこで共におられるのか。この地上で、私たちと変わりなく、それも最底辺の僕として(フィリピ 2:7)共におられる。

「神が我々と共におられる」のは、この地上だけのことではない。御子キリストは「聖なる霊によれば、死者の中からの復活によって力ある神の子と定められた(マ1:4)」。だから「もし、わたしたちがキリストと一体になってその死の姿にあやかるならば、その復活の姿にもあやかれるだろう(6:5)」。あっ、そうなのか。この地上で神が共にいて下さるだけでなく、私たちがキリストの死と復活に「あやかり(結びつき)」うるために、神の御子キリストは「ただの人」として十字架で死なれたのだ。

「主はその聖所、高い天から見渡し、大空から地上に目を注ぎ、捕らわれ人の呻きに耳を傾け、死に定められていた人々を、解き放ってくださいました(詩編 102:20~21)」。この詩、具体的にはバビロン捕囚からの帰還を讃美したものであろう。そしてこの詩の言葉は、クリスマスへ流れ込んでいる。

神は、高い天から地上に目を注ぎ、「死に定められている」人間を解き放とうとされた。そのために神はキリストをこの地上に送り、「御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、聖なる霊によれば、死者の中からの復活によって力ある神の子と定められた(マ1:3~4)」。私たちは呼びかけに応え、キリストと共にこの地上を歩み、ついにはキリストの死と一体になって、その復活の姿にあやかる(6:5)。

この地上でキリストの生にあやかり キリストの死にもあやかり ついには復活の姿にもあやかる  
死んだあと復活したら私は何をするのか 地上の様をハラハラしつつ眺めたい 黙っていられるか

1/15(水)12:00~2:00 エステル会。1/18(土)1:30~3:30 メディカルカフェ。

牧師の動き:1/13 山梨分区教師会(日下部教会)。1/16 刑務所で集合教誨と3名の個人教誨。

礼拝堂・集会所の住所:408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ:408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。